

日常をはなれ明日のことを深く考える。  
 〈自分・自社ならではの〉のよりよい明日  
 を自他ともに問う。迷いをふるい、また前  
 へ進む。「対話」と「問答」と「書き出す」を  
 かさねて、あなたがあなた自身を〈動かす〉ため  
 の、ちょっとハードかもしれない LEE'S 塾のおすすめ

## 自分ならではの業アウトプット塾

2020年6月16日

### よりよい未来の後押し

女性の活躍支援される機関のセミナーとして、「自分らしく生きたい」、「経験とキャリアを生かして独立・起業!」、「人生も後半、ライフワークを見つけたい」といった女性たちの後押しに。

起業・経営支援をされる機関の定期手皆一として、起業予定者や後継者のみなさん、はたまた熟練経営者のみなさんにおいて、自分・自社の独自性や未来への道すじを自問自答して、道に迷わず、ブレず、進むための下支えに。

業種業態、営利・非営利の別なく、よりよい未来を計りたいみなさんをパーソナル・アシスタントするセミナーです。

### 深く話して、書いて書く

本塾の特徴は「話す」と「書く」です。「3密」を避けられる環境で定員 20 名または少人数に徹して5名定員を2つのタイプを基本に、いずれもオープンコンサルティングを中心に、受講者との間で「問答」を繰り返して、その内容をとりまとめながら、ホワイトボードに業の概観図、道すじを描いていきます。

受講者にはハードワークな塾かもしれませんが。徹底して自問自答し、言語化するフォーマット類を用意しています。受講者どうしの率直な意見や感想も講師から促され、「気の休めない」、主体的な参加姿勢が求められる塾となります。

### 受講後の実践に重き

本塾で用意しているフォーマット類には、人生を鳥瞰して、未来のどのタイミングでどのようなアプローチをするかを書き出すものも含まれています。受講した後の具体的な行動をうながします。

「コロナ後」の「新しい常態」はこれから築かれていきます。その「常態」がよりよく築かれるかはまだわかりません。

不確実性は高まりますが、どうなっても、最後に頼るのは、やはり自分自身。考えられるだけ考え、自分なりに決定を下せば、あとは『自己成就の効果が期待できる』。まずはじっくり考える時間をつくるのが後につながります。

### 自分ならではの業アウトプット塾（自業アウトプット塾）の構成例

	(例) 定員5名ゼミ (一日6H)	定員20名 (同左)
9:30   12:30	・時流を読むレクチャー ・(受講者) 今を語るミニプレゼン ・仕事と人生を俯瞰するワーク	基本的な流れは左に同じですが、午後のセッションはオープンコンサルに組みこみ、オープンコンサルの対象は、時間の関係上、数人に限られます。
13:30   16:30	・〈～ならではの〉を解くセッション ・未来を計るオープンコンサル ・実践につなげるワーク	

【スタイル】セッション、オープンコンサルの「対話」・「問答」の重点をホワイトボードに描画

【アウトプット】『ビジネスライフ略系表』、『コンセプト図』、他

『人類の歴史上初めて、私たちは自分自身を経営する責任を負わされるのです。これはおそらくどんなテクノロジーよりもはるかに大きな変化です。人類を取り巻く環境に起こっている変化です』。

(「1991-2003 ドラッカーの講義」アチーブメント出版 2010年より)

1999年に「ピーター・F・ドラッカー」が行った講演の一節。1991年に独立して始めた「パーソナル・アシスタント」に通じるもので、これまでもよく引用しています。

創業・起業塾、経営塾など、たくさんのセミナーをやってきましたが、どのセミナーでも変わらず受講者のみなさんに問いかけてきたのは、「あなたはどうするのですか」。

10年以上前の創業塾などで、「これからは〈一億総起業家時代〉、極小の起業と巨大企業のビジネス構造」とよく言っていたものですが、「コロナ後」の世界は、それがさらに際立ってきそうです。

ゴーギャンの絵のタイトルになぞらえて、よく次のように問います。『あなたはどこから来たのか、あなたは何かか、あなたはどこへ行くのか』。その答えを探るアシストを今後も努めていこう決める 2020年6月です。

パーソナル・アシスタント 中小企業診断士

リー・ヤマネ・清実 leeyk@leeslee.com

LEE'S <http://www.leeslee.com>

〒530-0012 大阪市北区芝田2丁目8-15

北梅田ビル35号 tel. 06-4802-1525

2020©LeeYamaneKiyomi